

京極記念基金による EMBO Practical Course 参加補助に関するお知らせ

我が国の NMR 研究の基盤強化に多大な貢献を果たされ、また本学会の創立時に理事を努められた故京極好正大阪大学名誉教授のご遺族より、本学会の若手会員の海外における NMR 国際学会への渡航援助のためにご寄付を頂きました。理事会では、「京極記念基金」として年間数名の若手 NMR 研究者に、本会の指定する国際学会への参加登録費用、及び渡航・滞在費用の一部を援助して参りました。本年度は、渡航援助の枠を広げ、ワークショップ等の参加も援助することにしました。そこで、下記に示したように、7月6-13日にスイスのバーゼルで開催される EMBO Practical Course への参加者に助成金を授与することに致しました。つきましては、希望される方は下記に示す応募書類を2月末日迄に京極記念基金選考委員長甲斐荘宛て (kainosho@nmr.chem.metro-u.ac.jp)に添付書類として送ってください。

The EMBO Practical Course

"Structure determination of biological macromolecules by solution NMR"

Friday July 6 - Friday July 13 2007

The Biozentrum of the University of Basel.

http://www.biozentrum.unibas.ch/embo07_nmr/

● 応募資格：

*応募時に35歳以下であること。

*他の旅費補助金を受けていないこと。なを、受領決定後に補助金を受けられることが明らかになった場合には、速やかに選考会宛にその旨連絡すること。

*所属する研究所/研究室において希望者を選考し、1名のみ応募すること。

● 応募書類：

*学会発表・論文リスト含む簡単な履歴書

*本コースに出席を希望する理由、及び助成金が必要である理由（形式は自由）。

*助成金は10万円ですので、他の費用が個人或いは所属組織・科研費などにより支払えることを簡潔に示す、できれば研究室の代表者等からの文書。

● 選考方法：

2月末日迄に申し込みのあった応募者から、若干名の援助金受領者を京極基金選考委員会において選考し、その結果を会長名で本人宛て通知するとともに HP に掲載する。また、受領者は本年度の NMR 討論会において賞状を持って顕彰する予定です。

● 報告義務：

本基金により助成を受けた方々は、帰国後速やかに参加報告書（形式自由）を添付メールで会長宛てにお送り下さい。なを、この報告書は学会 HP 掲載、或いはニュースレターの形で会員宛てに配布されることを前提にお書き下さい。

以上